

# feel the MMS<sup>®</sup>

VOL.7 令和2年6月1日発行 発行・編集／株式会社マグナムメイドサービス 経営企画室 制作・編集協力／株式会社マガジンス

発行所／株式会社マグナムメイドサービス「feel the MMS」編集室 〒600-8351 京都府京都市下京区高辻通堀川西入富永町685番地 MMS-I TEL.075-812-7277(代)

特集1  
《step up 30》代表取締役 小林毅圭也のメッセージ

特集2  
“変貌する東京”の土台を支える関東エリアSC

心を一つに、困難に立ち向かう。  
「MMSらしさ」を胸に刻み  
今こそブレずに、先を見据え  
社会に貢献する。



MMS渋谷SC近く、明治通りにて



## 代表取締役 小林毅圭也のメッセージ

新型コロナウイルスに罹患された皆様、そして影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復と、感染の終息をお祈りします。併せて、最前線で働く医療関係者の方々に心より感謝申し上げます。感染拡大の防止、そして経済の回復を目指し、私どもマグナムメイドサービスは社員一同、心一つにし、困難に立ち向かってまいります。

### 会社宣言

## 安心して仕事を頼める会社 安心して働ける会社

私たちマグナムメイドサービスは、建設業界の人材トータルサービスに始まり、土木事業・建築事業などへ事業進出を図りながら人材確保に努め、日本一を目指して邁進してまいりました。事業の原点は「安全・高品質・誠実謙虚・信頼・保障(補償)・環境」の6つの基本理念に基づき安全で価値の高いサービスを提供する事とし、日々人材確保・育成に努めてまいりました。これまでの25年間に建設業界にも様々な変化が起こりました。私たちはこれらの変化の中に事業機会を見出すとともに、今後も責任ある企業として建設業界が抱える課題の解決に貢献し、これからもMMSらしい活動を通じて社会における存在意義を高めてまいります。私たちの事業がより多様に拡大する中、社員一人ひとりに向けられた期待と信頼を認識し、責任を果たすべく全社員一丸となり次なるステージの更なる高みに向け、果敢に挑戦してまいります。

代表取締役 小林毅圭也



特集1

## 設立30周年に向けた挑戦 目標は“社会への貢献”

# MMSらしさを軸に、今こそブレずに、その先を見据えて——



MMSは昨年、設立25周年を迎えました。次の節目である設立30周年に向け、代表取締役・小林毅圭也が「会社宣言」を発表。5年後の未来に、社会における存在意義をより一層高めることを目指し、そこに込められた決意を熱く語りました。

### 「お客様のお役に立つ」という精神はブレない

これまで25年間、安心して仕事を依頼していただけの会社を目指して、お客様のお役に立とうと全力を尽くしてきました。“MMS”の看板を背負ったスタッフ一人ひとりの仕事ぶりが、現在の成長の実績を支えているのだと私は受け止めています。

今後も変わることなく、お客様から「今回も助かった!ありがとう!」というお声をいただけるよう、たとえば急なご依頼にもすぐに駆け付け、現場に穴を空け

ないように徹底し、一貫して業務をまかなう姿勢を突き通していきます。一つひとつの仕事を着実にやり遂げ、安心を提供するのが「MMSらしさ」だと考えているのです。

### 時代に合った発想を活かし、より働きやすい会社へ

これから30周年に向けて特に力を注ぎたいのは、社員全員が満足して働ける会社にあること。そのためのお知恵をこの5年間で出し合って、働きやすい環境づくりを追求していけるよう役員たちに託しています。私自身は業界全体に目を向けて、揚重工が建設業の専門職として認知され、もっと現場で働きやすくなるようにと立ち上げた一般社団法人 揚重工事業協会をさらに全国規模へと拡大していくつもりです。

若い方のアイデアは、私の世代からは考えつかないことも多く、刺激があります。だからこそ、社内や現場の環境は、若い世代の視点で時代に合わせて進化させていきたい。古いやり方に固執することなく、



毎月、小林(後ろ姿)自ら店社パトロールを行い、現場スタッフの不安全行動がないかチェック。

新しい発想で改革することこそが、働きやすい会社へと成長するカギになります。社員それぞれが個性を発揮し、いきいきと活躍していただくことで会社は活性化し、30年を超えて、さらにその先のMMSの末永い成長へとつながっていくと信じています。



## Comment

現在、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。この予測不能なウイルスと、その影響で変化するこれからの社会にMMSがどう立ち向かうか、専務取締役の山田が語ります。



2019年合同責任者会議集合写真(山田・前列左から3人目)

## 変化する社会に対応しさらなる“安心”を目指します。

専務取締役 OS事業本部長 山田賢(46歳)

この原稿を書いている4月28日現在、建設業界だけではなく、日本中、世界中の人々が新型コロナウイルスの脅威から一日でも早い終息を願う日々が続いています。本来であれば連休前の手配ご依頼などに対してOS事業部をはじめ各事業部ともバタバタと慌ただくなる時期ですが、今年は日々の報道の通り、まったくと言っていいほど先の見通しが予測できない状況となっております。

MMSにおいても、事態の終息を願う従業員一人ひとりが今できることを続けつつも、「終息後

の外部環境変化にどのように対応していくべきか?」ということを見極め、実践していかなければなりません。従業員全員がそれぞれの事業部・役職・業務の中で“MMSらしさ”を追求しながら、また常に更新を続けて皆様のご期待にしっかりと応えられるよう、今まで以上にお客様との協調を最優先し、変化する社会情勢にも配慮して対応すること——それが私たちMMSの目指す“安心して仕事を頼める会社”へつながることと信じて、行動してまいります。

### 全SC長緊急アンケート

## What is “MMSらしさ”

北は関東から南は沖縄まで、全国に21拠点あるSC。今回はそれぞれのSCをけん引するSC長全員に、「step up 30」の新たな会社宣言にちなんで「あなたが思う“MMSらしさ”を聞いてみました!

### 阪神エリア

**梅田SC長 上野山 智之(38歳)**  
安心して頼める、働ける会社。急な要望や同業他社が無理という現場にも対応し、またスタッフは自分に合った働き方ができるところです。

**難波SC長・天王寺SC長 兵頭 克己(45歳)**  
人材を大切にしているところだと思います。自分らしく働ける環境ができていて、その魅力に惹かれて応募する方も増えていると感じます。

**枚方SC長 橋本 友也(36歳)**  
単なる生活の手段ではなく、主体性を持って働けること。よりよい提案をしたり、自ら考えることが“楽しい”仕事につながっていると思います。

**堺SC長 南 桂大(35歳)**  
お客様には信頼していただけて、スタッフも安心して働ける会社です。建設業界ではMMSが欠かせない存在になることを目指し、さらに盛り上げていきます。

**神戸SC長 宮司 浩貴(29歳)**  
お客様へのスタッフの接し方。一現場スタッフでも人柄が気に入られて個人指名をいただくことも多く、誠実に働いてくれていることを誇りに思います。

**西宮SC長 西井 正浩(41歳)**  
“どの現場でも活躍してる感”こそがMMSらしさであり、強み。こう思わせるのは、これまで培ってきたマグナムブランドのなせるワザだと思います。

**尼崎SC長 早川 安彦(33歳)**  
安全品質に重きを置き、お客様の要望に誠心誠意応えること。また、社員同士の仲がよく、福利厚生も充実していて安心して働ける会社です。

### 京滋エリア

**京都SC長 勝元 賢介(26歳)**  
「創意工夫」と「挑戦」という言葉です。当たり前を目標とせず、常に何が出来るか模索する姿勢こそがMMSらしさであり、強みだと思います。

**山科SC長 宮崎 広崇(46歳)**  
業界の中での知名度が高く、スタッフのマネーがよいということ。みんな仲間がよく、適度に楽しく仕事ができて飽きない会社です。

**桂SC長・京橋SC長 山本 真幸(47歳)**  
礼儀や感謝など、社会人としての基本を遵守するところ。また、20年前から安全靴を導入するなど、安全面にも力を入れているところ。

**草津SC長 上城戸 雅之(34歳)**  
機動力のある20代から経験豊富な50代まで、幅広い年齢のスタッフが同じゴールに向けて協力している環境が整っているところ。

### 東海エリア

**名駅SC長 太田 英典(31歳)**  
しんどいときでも声をかけ合って明るい雰囲気です。お客様からいただくお褒めの言葉をモチベーションにして元気に頑張っています!

**金山SC長 大島 俊勝(50歳)**  
お客様のことを第一に考え、現場作業がスムーズになるよう努力し、職人様や近隣様にも不安を与えないように常に安全を徹底するところ。

### 関東エリア

**渋谷SC長 塚田 裕明(35歳)**  
各SC長の「他拠点に負けたくない」という気持ちが強く、スタッフの意識・能力向上に励んでいるところです。それが会社全体の成長につながっています。

**池袋SC長 西 亮太郎(33歳)**  
職人さんから現場スタッフの個人指名を受けられることもあり、スタッフの人格そのものが力やテクニックをも超える会社の財産だと感じるところです。

**蒲田SC長 松村 拓郎(35歳)**  
働きやすさ!! これに尽きます。上司、同僚との間に信頼関係ができ、その中で個性を活かしてそれぞれの成長を感じられるからです。

### 九州・沖縄エリア

**福岡SC長 李 千寿(31歳)**  
自分のLife Styleに合わせて仕事ができること。仕事で汗をかく喜びを感じられて、仲間を信頼出来ることもMMSらしさだと思います。

**熊本SC長 山下 勇介(27歳)**  
500人もの社員を抱えていること。またその人材を活かして、どんなに忙しい時期でも受注を断らないということが強みだと思います。

**沖縄SC長 上田 高大(44歳)**  
小林社長を筆頭に「明るさ」だと思います。また、今後はお客様やスタッフに細かく気遣いが行き届く「緻密さ」も重要になると考えています。



特集2

## “変貌する東京”の土台を支える関東エリアSC

**日本の産業の中心地である関東エリア。競争激しいこの地で着々と業績をアップ!**

MMSが関東に進出を果たして、早や6年目。大規模な物件にも次々と携わり、業績を伸ばしています。首都圏での展開について、全国のSCを統率するSC事業部長の多賀敬亮、関東エリアの中心・渋谷SC長の塚田裕明、現場の職長として活躍する元木明浩の3人に話を聞きました。



関東エリア 渋谷SC・職長 元木 明浩(34歳)入社18年

関東エリア 関東受注センター次長・渋谷SC長 塚田 裕明(35歳)入社18年

取締役 SC事業部長 多賀 敬亮(42歳)入社21年



施工時の東京オリンピック選手村(イメージ)

### 大規模な仕事をやり遂げ、ますます意気込み熱く、邁進中。

#### ——最近、関東のSCで手がけた物件という?

**多賀** 大規模なところでは、東京オリンピックの選手村、競技会場の「有明アリーナ」「東京アクアティクスセンター」、ホテルやマンションなどです。

**塚田** 首都圏は建物の規模も、動く金額も大きいですね。特に選手村は注目度も高かったよね?

**元木** はい。建設中も報道カメラなどが来ていて、職長として大きな任務を背負っているのをひしひしと感じました。無事に完成して、ホッとしています。

#### ——関西との市場の違いを感じますか?

**多賀** 関東の市場規模は、関西の5~6倍はあります。昨年オープンした蒲田SCもいよいよ本格的に稼働を始めたので、早く関西の実績を追い抜きたいね。

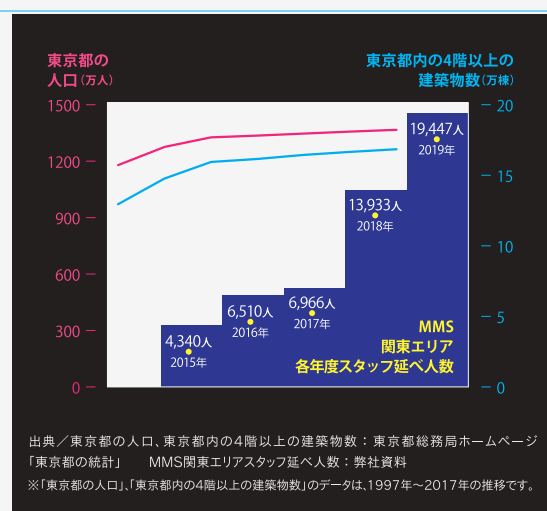
**塚田** 東京は食うか食われるかの激戦区ですが、それだけにやりがいを感じます!

#### ——今後の目標は?

**多賀** 関東エリアの現場社員数は、現在40~50名程度。関西では一日約300名ものスタッフが動いているので、関東でももっと人材を確保したい。それが会社の発展につながると思います。そして離職率を下げるためにも、気持ちよく働ける環境づくりを目指しています。

**塚田** 私も細心の注意を払って、スタッフ一人ひとりに合わせた接し方を心がけています。SC長としての目標は、MMSの全拠点においてナンバーワンになること。池袋、蒲田のSC長とタッグを組んで、士気を高めています。

**元木** 関西を追い抜くのはもちろん、個人的には



「自分の子どもに誇れる仕事」を目標にしています。揚重の仕事は現場の作業工程を一貫してフォローし、完成時に大きな達成感を得られるのが魅力。日々切磋琢磨し、職長としての技量を高めていきます!



## Close-up

### 蒲田SCに専任SC長が着任して本格的に始動!

2019年1月に開設して以来、渋谷SCの塚田がSC長を兼務していた蒲田SCに、正式にSC長が誕生。京都SCの現場社員から抜擢された松村拓郎がその意気込みを語ります。



関東エリア 蒲田SC長 松村 拓郎(35歳)入社13年

ずっと現場で働いていた自分が、「揚重」に所属したのは2年前。34歳からのスタートでしたので、若いころから揚重で鍛えている方と違って体力面の上限を感じていました。また、いずれは人の育成や管理の仕事もしてみたいと思っていたところ、多賀部長から声をかけていただき、SC長に挑戦することを決めました。

最初の1年の目標は、とにかく人材の確保。アルバイトの求人をしていますが、まだまだ悪戦苦闘中です。渋谷の塚田SC長のやり方を参考に、いろいろ工夫しながら採用活動をしていきたいです。自分が現場で働いていたときの気持ちを忘れず、現場スタッフには同じ目線で接することを心がけようと思っています。今は不安な気持ちもありますが、精一杯頑張ります!

### スペシャル対談

株式会社長谷工ナヴィエ  
取締役 高橋 好彦 様

株式会社マグナムメイドサービス  
代表取締役 小林 毅 様

首都圏で数多くの大規模物件を手がける株式会社長谷工ナヴィエ様。取締役の高橋様とMMS代表取締役の小林が、関東エリアの建設現場の今後を語り合いました。

### マグナムさんには現場の戦力の中心となって活躍いただいています。

**小林** 長谷工ナヴィエ様とのお付き合いは、弊社の大阪のスタッフが御社の所長様とお話させていただいたことがきっかけでしたよね?

**高橋** そうそう。そこから当時の常務に連絡が入りました。我々は提携している特定の8社だけに仕事を依頼しているので、まずはそのうちの1社の下請けとしてのスタートでした。

**小林** はい。最初の2年間は見習いで、その後働きぶりを認めていただき、直接契約させていただいて2年

### どんな依頼にも応えられる体制で、首都圏の現場の人材不足に貢献していきます。

**高橋** 当社が提携している揚重会社8社は、それぞれ社長の個性が会社のカラーになっていますね。私が重視しているのは、どの会社かというよりも人と人の関係。現場の所長や次席と、揚重会社の職長の間でどれだけ信頼関係があるかが重要です。私が現役の頃は、部下に「優秀な職長をつかまえておけよ」とよく話していました。安心して次々と現場を任せられる職長は、所長にとってまさに財産ですから。



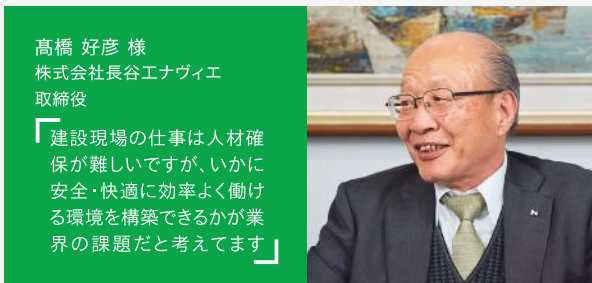
数々の現場をともに経験し、その思い出話にも話が弾んだ高橋様と小林。現在は、四半期ごとに行われる搬送委員会で顔を合わせるほか、ゴルフを一緒にすることも。

目になります。御社が揚重会社を8社に限定されているなかで、関西が基盤の会社は弊社だけです。高橋様 そうです。最初にお会いしたときから、小林社長とは気が合いました。

**小林** あたたく迎え入れていただき、感謝しています(笑)。最近お世話になった案件は、東京オリンピックの選手村ですね。スタッフの働きぶりは、いかがでしたでしょうか?

**高橋** 建設現場の荷揚げでは、マグナムさんがまさに戦力の中心になってくれました。非常に能力が高いと評判ですよ。

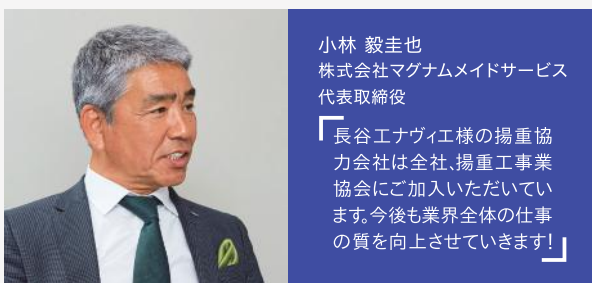
**小林** ありがとうございます。私たちは現場でお役に立つことをモットーとしており、資材などの搬送は



高橋 好彦 様  
株式会社長谷工ナヴィエ  
取締役

「建設現場の仕事は人材確保が難しいですが、いかに安全・快適に効率よく働ける環境を構築できるかが業界の課題だと考えています」

もとより、新築物件の検査後の修繕などにも積極的に取り組んでいます。この作業を誰かがやってくれたら...というニーズに対して率先して対応していくことと、最近関西では、現場監督や現場事務員の派遣まで行っているんですよ。



小林 毅 様  
株式会社マグナムメイドサービス  
代表取締役

「長谷工ナヴィエ様の揚重協力会社は全社、揚重工業協会にご加入いただいています。今後も業界全体の仕事の質を向上させていきます」

十分気をつけていただきたい。当社としても段差がある場所にはスロープを設置して台車を使えるようにするなど、作業員がケガをしないようにと考えています。揚重工の方は腰を痛めがちなので、より良い仕事ができる現場へと改善していきたいのです。

**小林** ありがとうございます。長谷工様の現場はシステム化が進んでおり、とても整然としています。

**高橋** 月に一度、私も現場のバトロールに回っていますが、いまは社会全体の意識が高くなったこともあり、本当に昔より現場がきれいになりました。やはり整理整頓されていると、事故は起きにくいですから。

**小林** 弊社は「安心して頼める会社」と謳っている以上、これからも現場の安全を優先しながら、ご依頼のすべてにこたえていきたいと考えています。

**高橋** 当社は来期、再来期もまだまだ忙しくなりそうなので、よろしく頼みます。

**小林** こちらこそよろしくお願いたします。本日はありがとうございました。





このページでは、MMSの“旬”のニュースをご紹介します。

MMS topics [マグナム・トピックス]

focus MMS farm

『マグナムファーム』始動！  
MMSがお米作りを始めます。

このたびMMSでは、京都・丹波高原に広がる自然豊かな京丹波町にて、お米作りに挑戦することになりました。現地農家の方々にご指導いただきながら、すべての作業（草刈り→荒起こし・耕うん→水入れ・代掻き→田植え→水管理→ヒエ抜き→刈取り→乾燥・調製）をMMS従業員とその家族で行います。

この経験により、普段当たり前口にしているお米ができるまでにどれだけの時間や労力がかかるかを知り、また地域の方々とふれあいを通じて伝統や文化を学び、ものづくりの苦労や喜び、そして食べ物を粗末にしない心を育みます。今秋にも第一弾の収穫を迎える予定ですので、ご期待ください！

これまでの道のり

2019年

8月5日 第1回現地調査

10月18日 大迫地区自治会への説明会(大迫地区公民館)

12月24日 京都府農業会議に参加(京都府庁)

2020年

2月10日 大迫地区住民への説明会(大迫地区公民館) ①

3月26日 第2回現地調査

4月16日 仮設ハウス(休憩所)設置、車庫の整地 ②

4月22日 トラクター納車 ③

4月29日~5月1日 農地の草刈り、荒起こし・耕うん作業

5月8日~16日 水入れ・代掻き作業 ④

5月20日 田植え ⑤



地元住民の方への説明会の様子。



準備が整い、マグナムファームが本格的に始まります！



「MMS farm」のロゴをつけたトラクターも大活躍。



悪天候の中、トラクターで代掻き作業中。次はいよいよ田植えを行います！



「美味しいお米になりますように…」と願いを込めて苗を植えていきます。

マグナムファームでは、長老ヶ岳から流れる湧き水を使ってお米作り。“ぼけ封じ寺”として知られる祥雲寺天足堂も近くにあり、ご利益のあるお米ができそう！

food Service

めんきや 京都壬生本店 熱く営業中！

「毎日でも食べたいラーメン」「また来たいお店」——お客様にそう言っていたことがめんきやの願いです。京丹波高原豚で作ったチャーシュー、九条ネギ、新鮮な朝採れ卵「京地玉」などの京都ブランドの食材に、この秋マグナムファームのお米が加わります。豚骨醤油ラーメンと相性抜群の玉子かけご飯が、ますます美味しく！どうぞ楽しみにお待ちください。



▲豚骨醤油ラーメン(並)玉子かけご飯セット 950円(税込)

●本店  
京都市中京区壬生相合町32-1 ☎075-888-0022  
11:30~16:00、18:00~翌2:00  
(土・日・祝は11:00~翌2:00) 火曜定休

●お知らせ

めんきや、皆様のより身近で便利な場所に出店するため、店舗を再編成いたします。1月の梅田店に続き7月末をもって河原町店を閉店することとなりました。ご愛顧いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

キラリと輝く\*  
女性スタッフをご紹介します！

#3

第3回目の今回は、特集2で取りあげた関東エリアの3拠点全体を支える小出美優&足田裕子をご紹介します！  
“MMS愛”にあふれる2人の仕事への思いとは…？

- ① あなたの仕事を教えてください。
- ② 仕事でうれしかったことは？
- ③ MMSの大好きなところは？

小出 美結《コイデミユ》  
経営企画室 人材派遣事業  
2018年5月入社

これがわたしのモチベーション！  
男性地下アイドル♡

これがわたしのモチベーション！  
お酒・韓国旅行・K-POP♡

足田 裕子《ヒキタ ユウコ》  
渋谷SC 事務  
2018年5月入社

A1. 主に長谷ナヴィエ様関係の業務で、各業者様との連携や書類作成、アルバイト求人の受付窓口・面接日程の調整などを行っています。

A2. 現場事務として、東京オリンピックの選手村の建設に携われたことです！

A3. 上司や同僚が趣味を受け入れてくださるところ(笑)。社長面談で小林社長から「趣味を楽しめない仕事も頑張れない！」と言っていたのでうれしかったです！



現場のスタッフたちへメッセージ

A1. 現場スタッフさんの日報の確認、請求や受注の入力、現場へ提出する安全書類の作成など、関東エリアの事務業務をすべて担当しています。

A2. 日々の小さな努力に気づいていただき、SCの皆さんから感謝や励ましの言葉をいただけることです。

A3. “人がいい”に尽きます！離れた拠点でも内線でやり取りをする際に、さりげなく気にかけてくださったりして、とても優しい方ばかりです。

お会いした際、気さくに話して下さっていつも楽しいです！センター長と連携して行う業務の担当になったので、しっかり協力してお客様のお役に立てるように頑張ります。(小出)

毎日大変な力仕事お疲れ様です！ケガのないように、ご飯をたくさん食べてたくさん寝て、体調管理もしっかりしてください。たまには事務所にも顔を見せてくださいね♪(足田)

編集後記

▶マグナムファームでの印象的なエピソードをひとつご紹介させていただきます。先日、トラクターがぬかるみにはまり、抜け出せなくなる事態が起こりました。すると、近隣の方々が連絡を取り合い、トラクター・ダンプ・ユンボ等の重機を次々に導入し総出で救出してくださいました！こういった助け合いの精神があれば、新型コロナウイルスの困難も必ず乗り越えていけると感じられ、とても感動しました。(常務取締役・大橋尚幸)

